



未来を創る  
人間性豊かな 都路っ子の育成

令和2年6月26日 発行責任者 校長 安瀬 一正

## 授業充実に向けて

今年度は4月、5月に新型コロナウイルス感染拡大防止のために、臨時休業を実施しました。日数にして25日分となります。このうち分散登校を行った2週間で各学年4～6日の授業を行いました。これらを勘案しても100時間以上授業ができていない状況です。これを補填するために田村市内小・中学校では、下記のとおり、夏季休業中に授業日(※)を14日間設けます。

都路小HP R2.6.26現在  
訪問者 177,310人  
アドレス



※都路っ子の活動をほぼ毎日更新中!

日	月	火	水	木	金	土
7/26	※ 27	※ 28 個別懇談	※ 29	※ 30	※ 31	8/1
2	※ 3	※ 4	※ 5	※ 6	※ 7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	※ 18	※ 19	※ 20 水泳記録会	※ 21	22
23	24	25 夏休み後集会	26	27	28	29

8月に設定された授業日は、気温が高くなることが予想されるため、できるだけ午前中に授業を集中し、児童の健康に留意します。

休校中には、ドリルなどを使った復習だけでなく、子どもたちの主体的な自宅学習を促すために、担任が課題を様々に工夫しました。

都路小学校では、この機会に「自分から学ぶ」姿を定着させたいと願い、未履修の範囲についても予習できるように学習課題を設定し、タブレットを持ち帰った学年は、自宅で観察したことを担任とやりとりをしたり、自分のノートにまとめたりしました。



授業が再開されてからは、このときの予習や理科の観察の経験が生かされ、学習に積極的に取り組む姿が見られ、学習効果が上がっていると感じます。

臨時休校は学習の進度に大きな影響を及ぼしていますが、都路っ子も先生方もそれを克服し、さらに学習効果を上げるようにがんばりました。今後の授業でも、さらに「自ら学ぶ」ことができるよう努力します。



## 能楽囃子巡回公演 ～文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」

来る7月8日（水）13:45～文化庁事業による能楽の囃子方の公演を開催いたします。6月15日には、公演で共演予定の6年生が、京都能楽囃子方同明会から3名をお迎えし、小鼓を練習するワークショップを実施しました。

鼓を叩くときに音の違いを出す方法や、きれいに音が出る工夫を教えてくださいました。なかなかきれいに音を出すのは難しいですが、子どもたちは何度も繰り返しチャレンジしていました。本番に向けて、教室でも練習を続けています！

当日の公演は、保護者や地域の方も参観が可能です。感染防止のため、たくさんの人数は入れませんが、児童、職員数を考慮し、20名程度であれば換気や互いの距離をあけるよう対策できます。貴重な機会ですので、ぜひ本物の能楽囃子の鑑賞にお出かけください。

なお、風邪の症状のある方や発熱の方は、会場に入れませんのでご了承ください。



## 都路の皆様のご支援に感謝

4月以降、感染症予防や環境づくりなどたくさんの方々のご支援が学校に寄せられました。都路の皆様のあたたかな思いは、子どもたちも常に感じているところです。ご厚情に深く感謝申し上げます。



土手の草刈り：  
スポ少指導員の皆様



都路町交安協様より折りたたみ傘



都路町商工会青年部の皆様より布マスクと不織布マスク



匿名希望「あしながおねえさん」よりアルコールハンドジェルと非接触型の体温計



岩井沢 松本様よりマリーゴールド600本：  
「花いっぱい運動」として、全校生でプランターに植栽しました。